

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月31日

上場会社名 日産車体株式会社
 コード番号 7222 URL <http://www.nissan-shatai.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部主管
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 高木 茂
 (氏名) 田坂 和子
 配当支払開始予定日

TEL 0463-21-8757
 平成20年12月1日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	271,257	—	15,938	—	15,703	—	11,802	—
20年3月期第2四半期	270,736	3.4	12,199	146.6	11,810	156.1	4,124	57.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	75.50	75.50
20年3月期第2四半期	26.55	26.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	244,210	139,347	57.1	891.43
20年3月期	255,763	128,595	50.2	820.95

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 139,347百万円 20年3月期 128,307百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
21年3月期	—	4.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	511,000	△16.6	22,600	△39.0	21,100	△42.1	10,000	△45.3	63.98

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 157,239,691株 20年3月期 157,239,691株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 920,720株 20年3月期 948,233株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 156,308,433株 20年3月期第2四半期 155,355,771株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては、3ページの【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 なお、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

(参考)平成21年3月期第2四半期(3ヶ月)の連結業績
(平成20年7月1日～平成20年9月30日)

(1)連結経営成績(3ヶ月)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	135,981	—	7,454	—	7,340	—	4,193	—
20年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	26.83	26.83
20年3月期第2四半期	—	—

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、原油価格の高騰や米国経済悪化の影響などにより企業収益が減少し、個人消費や設備投資も低迷するなど、景気の減速感が強まってきました。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、「インフィニティFX」の減少はあるものの、輸出向け「ピックアップ」や「パトロール」が好調だったことなどにより、前年同期と比べ0.4%増加の162,145台、売上高も0.2%増加の2,712億円となりました。営業利益は主に原価低減や生産性向上などにより30.6%増加の159億円、経常利益も33.0%増加の157億円となりました。また、四半期純利益はリース会計基準の適用に伴う特別利益47億円の計上などにより、前年同期と比べ186.2%増加の118億円となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ194億円減少の1,532億円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が267億円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ79億円増加の909億円となりました。これは、リース会計基準適用によりリース資産を有形固定資産へ70億円計上したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末と比べ115億円減少の2,442億円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ230億円減少の972億円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が191億円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ7億円増加の76億円となりました。これは、リース会計基準適用によりリース債務を7億円計上したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べ223億円減少の1,048億円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ107億円増加の1,393億円となりました。これは主に、利益剰余金が110億円増加したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、合理化等により好調に推移いたしましたが、第3四半期以降につきましては、金融不安に伴う世界経済の減速や原材料価格の高騰等に伴う影響が予想されるため、平成21年3月期通期の業績予想は、平成20年4月24日の決算発表時の予想を変更していません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(簡便な会計処理)

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

②所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引についても、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、適用初年度期首までの税金等調整前当期純利益に係る累積的影響額を特別利益に計上しております。

これにより、営業利益が999百万円、経常利益が1,038百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が3,697百万円増加しております。また、有形固定資産が7,025百万円、流動負債のその他に含まれるリース債務が2,918百万円、固定負債のその他に含まれるリース債務が709百万円それぞれ増加しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	973	1,449
受取手形及び売掛金	75,346	102,095
商品及び製品	16	17
仕掛品	6,819	3,766
原材料及び貯蔵品	2,334	2,684
預け金	58,475	52,486
その他	9,296	10,247
貸倒引当金	△8	△12
流動資産合計	153,255	172,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,200	21,962
機械装置及び運搬具（純額）	24,001	24,557
工具、器具及び備品（純額）	12,469	6,793
土地	18,394	18,394
建設仮勘定	8,377	5,058
有形固定資産合計	84,442	76,766
無形固定資産	1,994	2,002
投資その他の資産	4,517	4,259
固定資産合計	90,954	83,028
資産合計	244,210	255,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,702	84,894
未払法人税等	8,356	10,110
製品保証引当金	893	1,010
その他	22,308	24,317
流動負債合計	97,260	120,333
固定負債		
退職給付引当金	5,170	4,828
役員退職慰労引当金	85	264
製品保証引当金	1,377	1,601
その他	968	139
固定負債合計	7,602	6,833
負債合計	104,862	127,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,510	8,503
利益剰余金	123,423	112,403
自己株式	△490	△504
株主資本合計	139,348	128,306
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	0
評価・換算差額等合計	△0	0
少数株主持分	—	288
純資産合計	139,347	128,595
負債純資産合計	244,210	255,763

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	271,257
売上原価	250,997
売上総利益	20,259
販売費及び一般管理費	4,321
営業利益	15,938
営業外収益	
受取利息	221
固定資産賃貸料	122
その他	58
営業外収益合計	402
営業外費用	
支払利息	54
退職給付会計基準変更時差異の処理額	374
子会社開業準備費用	115
その他	92
営業外費用合計	637
経常利益	15,703
特別利益	
リース会計基準の適用に伴う影響額	4,736
関係会社清算益	51
その他	4
特別利益合計	4,792
特別損失	
固定資産除却損	106
退職特別加算金	352
その他	1
特別損失合計	460
税金等調整前四半期純利益	20,035
法人税等	8,233
四半期純利益	11,802

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	135,981
売上原価	126,330
売上総利益	9,651
販売費及び一般管理費	2,196
営業利益	7,454
営業外収益	
受取利息	108
固定資産賃貸料	61
その他	27
営業外収益合計	196
営業外費用	
支払利息	26
退職給付会計基準変更時差異の処理額	187
子会社開業準備費用	53
その他	43
営業外費用合計	310
経常利益	7,340
特別利益	
関係会社清算益	51
その他	0
特別利益合計	51
特別損失	
固定資産除却損	88
退職特別加算金	187
その他	1
特別損失合計	277
税金等調整前四半期純利益	7,115
法人税等	2,921
四半期純利益	4,193

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	20,035
減価償却費	7,885
退職給付引当金の増減額(△は減少)	341
受取利息及び受取配当金	△223
支払利息	54
リース会計基準の適用に伴う影響額	△4,736
固定資産除却損	106
売上債権の増減額(△は増加)	26,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,703
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,192
その他	△4,890
小計	23,426
利息及び配当金の受取額	220
利息の支払額	△54
法人税等の支払額	△9,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,647
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△5,152
固定資産の売却による収入	6
貸付金の回収による収入	7
関係会社の整理による収入	151
その他	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△781
自己株式の取得による支出	△3
ストックオプションの行使による収入	24
リース債務の返済による支出	△2,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,163
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,514
現金及び現金同等物の期首残高	53,935
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,449

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

[参考資料]

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区 分	前中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	
	金額	百分比
	百万円	%
I 売上高	270,736	100.0
II 売上原価	253,618	93.7
売上総利益	17,117	6.3
III 販売費及び一般管理費	4,917	1.8
営業利益	12,199	4.5
IV 営業外収益		
1 受取利息	122	
2 受取配当金	1	
3 動産・不動産賃貸料	164	
4 その他	59	
計	348	0.1
V 営業外費用		
1 支払利息	16	
2 動産・不動産賃貸経費	83	
3 退職給付会計基準変更時差異	374	
4 その他	263	
計	737	0.2
経常利益	11,810	4.4
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	0	
2 その他	0	
計	1	0.0
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	57	
2 部品金型補償損	8	
3 特別退職加算金	4,485	
計	4,550	1.7
税金等調整前中間純利益	7,261	2.7
法人税、住民税及び事業税	4,152	1.5
法人税等調整額	△1,077	△0.3
少数株主利益	61	0.0
中間純利益	4,124	1.5

(2)中間連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	当中間連結 会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)
	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	7,261
減価償却費	4,983
退職給付引当金の増加額	124
受取利息及び受取配当金	△ 124
支払利息	16
固定資産売却益	△ 0
固定資産除却損	57
売上債権の減少額	4,906
たな卸資産の増加額	△ 3,362
仕入債務の減少額	△ 2,540
その他	3,519
小 計	14,841
利息及び配当金の受取額	118
利息の支払額	△ 17
法人税等の支払額	△ 8,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,401
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 5,633
固定資産の売却による収入	3
貸付金融資による支出	△ 0
貸付金回収による収入	2
その他	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,594
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△ 621
自己株式の取得による支出	△ 3
ストックオプションの行使による収入	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 607
IV 現金及び現金同等物の増加額	199
V 現金及び現金同等物の期首残高	36,718
VI 現金及び現金同等物の中間期末残高	36,917

6.その他の情報

連結製品別売上高

区 分	前中間連結会計期間 自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日		増 減		
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額	増減率
	台	百万円	台	百万円	台	百万円	%
乗 用 車	84,600	156,251	72,784	134,029	△11,816	△22,222	△14.2
商 用 車	65,669	75,496	77,513	94,738	11,844	19,241	25.5
小 型 バ ス	11,229	20,471	11,848	22,912	619	2,440	11.9
部品売上・その他	—	18,515	—	19,577	—	1,061	5.7
計	161,498	270,736	162,145	271,257	647	521	0.2

(注) 前中間連結会計期間及び増減の値は、参考として記載しております。

平成21年3月期 第2四半期決算発表(参考資料)

平成20年10月31日
日産車体株

連結決算

(単位：億円)

	当第2四半期累計実績	前第2四半期累計実績	当通期見込み (平成21年3月期)	前期実績 (平成20年3月期)
売上高	2,712.5 (0.2%)	2,707.3 (3.4%)	5,110 (▲16.6%)	6,127.5 (7.9%)
営業利益	159.3 (30.6%)	121.9 (146.6%)	226 (▲39.0%)	370.4 (72.6%)
経常利益	157.0 (33.0%)	118.1 (156.1%)	211 (▲42.1%)	364.2 (73.8%)
当期純利益	118.0 (186.2%)	41.2 (57.2%)	100 (▲45.3%)	182.7 (50.1%)
増減要因 (営業利益)	(増益要因) 億円 合理化 45 費用差他 7 (減益要因) 台数・構成差 ▲14 計 38	/	(増益要因) 億円 合理化 60 (減益要因) 台数・構成差 ▲138 新車費用増他 ▲66 計 ▲144	/
配当金(円/株)	中間 4.5円	中間 4円	中間 4.5円/年間 9円	中間 4円/年間 9円
設備投資額	55	22	277	72
減価償却費	44	49	96	103
ネット有利子負債残高	△594	△369	△500	△539
業績評価	増収増益	/	減収減益の見込み	/
売上台数	千台	千台	千台	千台
乗用車	73 (▲14.0%)	84 (▲4.6%)	135 (▲27.2%)	185 (▲0.8%)
商用車	77 (18.0%)	66 (26.1%)	146 (▲1.4%)	148 (25.4%)
小型バス	12 (5.5%)	11 (15.3%)	23 (▲6.4%)	25 (14.3%)
計	162 (0.4%)	161 (7.3%)	304 (▲15.1%)	358 (9.7%)

* ()内は対前期増減率